

【リハビリテーション科】

1 研修目標

(1) 一般目標

リハビリテーション医学の基本的な知識、障害診断、治療法について概説できる。

(2) 行動目標

- ①理学療法、作業療法、言語聴覚療法の適応を概説できる。
- ②障害診断、疾患別リハビリテーションが理解できる。
- ③患者・家族にリハビリテーション診療計画を優しく説明できる。
- ④チーム・カンファレンスでは論理的に多職種と協議が行える。
- ⑤リハビリテーション医学・医療について書籍読破し概説できる。

2 研修方略

(1) 研修期間

4週間とする。

(2) 方法

行動目標	方法	場所	担当者
①②	外来診察・講義	外来診察室	医師
③	病棟での診療	病棟	医師、看護師
④	カンファレンス	回診	医師、セラピスト
⑤	p p t でまとめ	USB 提出	医師

(3) 週間スケジュール

- 月曜 8:00~8:15; 整形リハのカンファレンス
8:15~9:00; 整形外科リハ科6西病棟回診
9:00~12:00; リハビリテーション外来
14:00~17:00; 急患対応、リハ訓練室回診
- 火曜 8:15~9:00; 整形外科リハ科5東病棟回診
9:00~16:30; 整形外科外来
- 水曜 午前; 急患対応、リハ訓練室回診
15:00~16:00; 褥瘡回診
- 木曜 7:30~8:15; 整形外科術前カンファ
8:15~9:00; 整形外科リハ科3西病棟回診
9:00~12:00; リハビリテーション外来

午後；自由学習

金曜 8：00～8：30；脳神経外科カンファレンス回診

午前；自由学習

午後；急患対応、リハ訓練室回診

3 研修責任者

富永 俊克；日本リハビリテーション医学会専門医、指導医
日本整形外科学会認定専門医、指導医

4 研修指導医

富永 俊克；日本リハビリテーション医学会専門医、指導医
日本整形外科学会認定専門医、指導医

5 評価

評価は、卒後臨床研修評価機構の評価票Ⅰ．Ⅱ．Ⅲに従って評価を行う。